

## 4年生の理科では、こんな力をつけよう！ 伸ばそう！

### 教科の目標

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。
- (3) 自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

### 学年の目標 ～つきたい力～

- (1) 物質・エネルギー
  - ① 空気、水及び金属の性質、電流の働きについての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにします。
  - ② 空気、水及び金属の性質、電流の働きについて追究する中で、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を養います。
  - ③ 空気、水及び金属の性質、電流の働きについて追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養います。
- (2) 生命・地球
  - ① 人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにします。
  - ② 人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追究する中で、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を養います。
  - ③ 人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追究する中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養います。

### 授業内容

- 【1学期】・季節と生き物（春の始まり） ・天気と気温 ・季節と生き物（春）  
 ・電池のはたらき ・とじこめた空気や水 ・季節と生き物（夏） ・星や月（星の明るさや色）
- 【2学期】・季節と生き物（夏の終わり） ・雨水のゆくえ  
 ・星や月（月と星の位置の変化） ・わたしたちの体と運動  
 ・季節と生き物（秋） ・ものの温度と体積 ・星や月（冬の星）
- 【3学期】・季節と生き物（冬） ・もののあたたまり方 ・すがたを変える水  
 ・季節と生き物（春のおとずれ）

### 評価の観点 ～伸ばしたい力～

#### 知識・技能

空気、水及び金属の性質、電流の働き、人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象及び月や星について理解しているとともに、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。  
 （テストやノート等の記述など）

#### 思考・判断・表現

空気、水及び金属の性質、電流の働き、人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象及び月や星について、観察、実験などを行い、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。  
 （テストやノート等の記述、活動の様子など）

#### 主体的に学習に取り組む態度

空気、水及び金属の性質、電流の働き、人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象及び月や星についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしているとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。  
 （活動の様子や言動、発表や記述など）